

平成 20 年度事業報告書

[1] 政策研究

昨年度に引き続き研修セミナー参加者を中心に研究会を催した<敬称略>。

月 / 日	講師名	役 職	テ ー マ
20. 6. 24	榎 泰 邦	前インド駐箚特命全権大使	最近のインド情勢と日印関係
20. 11. 18	佐 瀬 昌 盛	防衛大学校 名誉教授	新しい脅威・伝統的脅威－日本の防衛
20. 12. 16	森 亮 二	(財)東京財団 研究員	地方自治体ガバナンス研究

[2] 研修セミナー（フォーラム' 80）

官庁、政府系機関、民間企業を中心に各団体から派遣される中堅幹部職員を対象に、内外の学者、専門家等を講師に招聘し、我が国経済社会における次代の後継者を育成することを目的とした研修セミナー（フォーラム' 80）を実施した。

(1) 開講状況（平成 19 年度からの継続を含む）

第 59 期 : 開講日 平成 19 年 12 月 6 日
終講日 平成 20 年 10 月 16 日

※ 修了後、第 59 期生会を結成し、定例研究会その他自主活動を行なっている。

第 60 期 : 開講日 平成 20 年 5 月 20 日
終講日 平成 20 年 3 月 17 日

※ 修了後、第 60 期生会を結成し、定例研究会その他自主活動を行なっている。

第 61 期 : 開講日 平成 20 年 12 月 4 日

※ 現在受講中

(2) 講師・テーマ一覧（本年度実施分のみ掲載、役職は当時、敬称略）

<第 59 期>

月 / 日	講師名	役 職	テ ー マ
20. 4. 10	篠 田 邦 彦	経済産業省 通商政策局 経済連携課	東アジア EPA 構想と日本の経済産業協力
4. 17	酒 井 忠 雄	日本航空インターナショナル (株) 安全推進本部副本部長	JAL の「今」をお話します～航空安全への取組み～
4. 23	吉 田 恵 一	東京電力 (株) 秘書部 マネージャー	エネルギー情勢と電気事業の課題
5. 15	荒 木 光 弥	(株) 国際開発ジャーナル 代表取締役社長	国家戦略から見た日本の ODA

月／日	講 師 名	役 職	テ ー マ
5.22	栢 俊 彦	日本経済新聞社 グループ経営室 室次長	メドベージェフのロシアと今後の発展モデル
5.29	吉 武 博 通	筑波大学 副学長	大学改革の現状と課題
6. 5	田 中 輝 彦	あずさ（監） 代表社員	一般教養としての内部統制入門
6.12	森 政 弘	東京工業大学名誉教授 自在研究所 社長	矛盾を超える－「非」の論理－
6.19	野 田 健太郎	日本政策投資銀行 公共ソリューション部 CSR 支援室	防災マネジメントによる企業価値向上に向けて
7. 3	田 宮 秀 和	三井物産（株） 生活産業事業管理室長	企業経営におけるリスクと管理 －新たな統合リスク管理手法－
7.10	佐々木 秀 幸	日本陸連名誉会長 東京マラソン事務総長	最近のスポーツ界について
9. 4	富 山 和 彦	（株）経営共創基盤 代表取締役 CEO	経営変革を推進する経営者の役割と リーダーシップ
9.11	後 藤 正 彦	（株）博報堂 CC 局長	企業のリスクコミュニケーション
9.18	楠 美 憲 章	中央大学 客員教授 非常勤講師	「変わる会社」の条件
9.25	土 野 繁 樹	国際ジャーナリスト	ヨーロッパから見た日本
10. 2	西 岡 力	東京基督教大学 教 授	半島情勢と拉致問題
10. 9	朱 建 栄	東洋学園大学 教 授	北京五輪後の中国
10.16	終 講 式		

<第60期>

月／日	講 師 名	役 職	テ ー マ
20.5.20	開 講 式		
5.27	渥 美 堅 持	東京国際大学 教 授	イスラーム文化－歴史、宗教、政治、 社会－
6. 3	太 田 清 彦	防衛大学校 教 授	軍事力の新しい役割
6.12	森 政 弘	東京工業大学 名誉教授 自在研究所 社長	矛盾を超える－「非」の論理－
6.17	小 野 善 邦	（社）総合研究フォーラム 常任理事	大来佐武郎という人
7. 1	加 地 伸 行	大阪大学 名誉教授	儒教と現代
9. 4	富 山 和 彦	（株）経営共創基盤 代表取締役 CEO	経営改革を推進する経営者の役割と リーダーシップ
9. 9	野 口 秀 行	ノースアジア大学 客員教授	原油高騰は日本のチャンス
9.16	竹 村 毅	元労働省参事官 （日本 IBM 顧問）	CSR と人権

月/日	講 師 名	役 職	テ ー マ
9.30	大 来 洋 一	政策研究大学院大学 教 授	日本経済をどう見るー消費税、年 金、医療問題を中心にー
10. 7	土 野 繁 樹	国際ジャーナリスト	ヨーロッパから見た日本
10.14	呉 忠 根	群馬県立女子大学 非常勤講師	朝鮮半島情勢について
10.21	田 中 輝 彦	あずさ (監) 代表社員 公認会計士	一般教養としての内部統制入門
10.28	荒 木 光 弥	(株) 国際開発ジャーナル 代表取締役社長	国家戦略から見た日本のODA
11. 4	栢 俊 彦	日本経済新聞 元モスクワ特派員	メドベージェフのロシアと今後の発 展モデル
11.11	鈴 木 昌 治	(監) トーマツ パートナー 日本公認会計士協会常務理事	最近の社会情勢が会計に及ぼす影響 と今後の課題
11.25	寺 山 ま り	JAL アカデミー (株) シニアインストラクター	ビジネスチャンスを広げるパーティ ーマナー術
12. 2	齋 藤 善 久	東京女子大学 講 師	発想力とコミュニケーション力
12. 9	小 寺 次 郎	外務省国際情報統括官 元 駐国連大使	国連と日本外交
12.11	吉 武 博 通	筑波大学 副学長	大学改革の現状と課題
21.1.20	篠 田 邦 彦	経済産業省 資金協力課長	わが国の今後の資金協力の方向性に ついて
1.27	吉 田 恵 一	東京電力 (株) 秘書部 マネージャー	エネルギー情勢と電気事業をめぐる 諸課題
2. 3	吉 武 博 通	筑波大学 副学長	大学改革の現状と課題
2.10	柴 田 明 夫	丸紅経済研究所 所 長	資源エネルギー問題とこれからの日 本
2.17	朱 建 栄	東洋学園大学 教 授	内外情勢の変化と今後の中国
2.26	柳 井 俊 二	元 アメリカ合衆国駐箚特命 全権大使	日本とアジアー北東アジアを中心に 課題と展望ー
3. 3	松 尾 文 夫	ジャーナリスト	オバマ政権 50 日
3.17	終 講 式		

<第61期>

月/日	講 師 名	役 職	テ ー マ
20.12.4	開 講 式		
12.11	渥 美 堅 持	東京国際大学 教 授	イスラーム文化ー歴史、宗教、政治、 社会ー
12.18	大 来 洋 一	政策研究大学院大学 教 授	日本経済をどう見るー消費税、年金、 医療問題を中心にー

21. 1. 22	岸 田 清	(株)日本航空 代表取締役副社長	JAL グループの安全への取り組み
1. 29	岩 田 清 文	防衛省 陸上幕僚監部 人事部長	国際情勢と日本の防衛
2. 5	吉 田 恵 一	東京電力 (株) 秘書部 マネージャー	エネルギー情勢と電気事業をめぐる 諸課題
2. 12	加 賀 山 進	(株) シマンテック 代表取締役社長	インターネットの新しい脅威
2. 17	朱 建 栄	東洋学園大学 教 授	内外情勢の変化と今後の中国
2. 26	柳 井 俊 二	元駐米大使	アジアと日本ー北東アジアを中心に その課題と展望ー
3. 5	今 井 和 男	虎ノ門中央法律事務所 弁護士	企業のコンプライアンス
3. 12	森 政 弘	東京工業大学 名誉教授 自在研究所 社長	矛盾を超えるー「非」の論理ー
3. 19	片 山 恒 雄	東京電機大学 教 授	わが国の地震防災ー神戸地震後の展 開ー

(3) 見学会・合宿・その他活動

①	期 日	平成 20 年 4 月 22 日 (火)
	視察、訪問先等	東急東横線・地下鉄副都心線渋谷駅建設現場
②	期 日	平成 20 年 5 月 23 日 (金)
	視察、訪問先等	中日本高速道路 川崎道路管制センター、新東名建設現場 (富士川橋ほ か)
③	期 日	平成 20 年 6 月 7 日 (土)
	視察、訪問先等	日本航空 安全啓発センター テクニカルセンター 整備工場
④	期 日	平成 20 年 7 月 11 日 (金)
	視察、訪問先等	大正製薬 大宮工場
⑤	期 日	平成 20 年 8 月 22 日 (金) ~23 日 (土)
	視察、訪問先等	陸上自衛隊富士総合火力展示演習
⑥	期 日	平成 20 年 10 月 24 日 (金) ~25 日 (土)
	視察、訪問先等	陸上自衛隊 72 戦車連隊、東日本高速道路建設現場 (夕張地区トンネル ほか)
⑦	期 日	平成 20 年 11 月 28 日 (金)
	視察、訪問先等	全日本空輸 客室乗員・運航乗員訓練施設、メンテナンスセンター
⑧	期 日	平成 21 年 2 月 6 日 (金)
	視察、訪問先等	東京ガス 根岸工場
⑨	期 日	平成 21 年 3 月 13 日 (金) ~14 日 (土)
	視察、訪問先等	東京電力 柏崎刈羽原子力発電所
⑩	期 日	平成 21 年 3 月 27 日 (金) ~28 日 (土)
	視察、訪問先等	新日本石油 大分製油所、西日本高速道路 別府湾サービスエリア、 新日本製鐵 八幡製鉄所

[3] 国際交流

平成20年7月第29回海外研修団を組織し、総勢26名でインド、タイを訪問した。
概要は次の通り。

① 期 間	平成20年7月29日～8月10日	
② 団 長	恩 田 宗 氏	(社)総合研究フォーラム 常任理事
③ グループリーダー	北 浜 昌 昭 氏	JA三井リース 株式会社
同 上	坂 田 健 二 氏	セコム 株式会社
同 上	河 野 憲 二 氏	株式会社 協和エクシオ
同 上	境 野 貴 浩 氏	東京ガス 株式会社
④ 報告書編集長	倉 橋 裕 之 氏	三井物産 株式会社
同 上	田 畑 雅 章 氏	日本電信電話 株式会社
編集委員	中 村 伸 之 氏	電源開発 株式会社
同 上	片 桐 伸 樹 氏	全日本空輸 株式会社
同 上	鈴 木 武 氏	株式会社 日本航空インターナショナル
同 上	森 岡 道 大 氏	東日本高速道路 株式会社
同 上	末 吉 寿 明 氏	中日本高速道路 株式会社
同 上	吉 宮 秀 幸 氏	NTTコミュニケーション 株式会社
⑤ 主な訪問地	チェンナイ、ムンバイ、プネ、デリー (以上インド)、バンコク (タイ)	
⑥ 訪問地別主要行事 (肩書きなどは当時)		
東 京	<ul style="list-style-type: none"> ・青島南西アジア課事務官、大森南東アジア第1課事務官講話 ・恩田団長講話 	
チェンナイ	<ul style="list-style-type: none"> ・矢ヶ部首席領事、西田日本商工会会長ほか講話 ・NSK-ABCベアリング社訪問 ・L&Tインフォテック社訪問 	
ムンバイ	<ul style="list-style-type: none"> ・清水首席領事、江口専門調査員、城三菱商事ムンバイ支店長、西橋JETROアドバイザー講話 ・ムンバイ証券取引所訪問 	
プ ね	<ul style="list-style-type: none"> ・タタモーターズ・プネ工場訪問 ・ユタカオートパーツ社訪問 	
デ リ ー	<ul style="list-style-type: none"> ・三井物産小野瀬南西アジア総代表ほか講話 ・モーターベア社訪問 ・ホンダシエル社訪問 ・堂道大使、竹若公使講話 ・ロイインド商工会議所顧問講話 	
バンコク	<ul style="list-style-type: none"> ・小林大使、藤原公使、山田公使講話 ・ワンタイフーズ社、トヨタバンポー工場訪問 ・バンコク商工会議所山辺会頭、井上事務局長講話 ・団長、団員による研修総括発表 	